

2024年10月11日
株式会社京葉銀行

株式会社拓匠開発ホールディングスに対する ポジティブ・インパクト・ファイナンスの実行について

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は2024年9月30日、株式会社千葉銀行（頭取 米本 努）と連携し、株式会社拓匠開発ホールディングス（代表取締役 工藤 英之）に対し、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下 P I F）」を実行しましたのでお知らせいたします。

P I Fとは、企業活動が経済・社会・環境にもたらすインパクト（ポジティブな影響とネガティブな影響）を包括的に分析・評価し、ポジティブ・インパクトの拡大とネガティブインパクトの緩和について目標を設定のうえ、その実現に向けた継続的なエンゲージメントを重視したファイナンスの取り組みです。

ポジティブ・インパクト評価は、株式会社千葉銀行と株式会社ちばぎん総合研究所が共同で行い、株式会社日本格付研究所による第三者意見を取得しています。

また、本評価制度のフレームワークが国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP F I）（※）の公表する「ポジティブ・インパクト金融原則」に適合していることについても、株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しています。

（※）国連の補助機関である国連環境計画（UNEP）と金融機関の自主的な協定に基づく組織

【株式会社拓匠開発ホールディングスの概要】

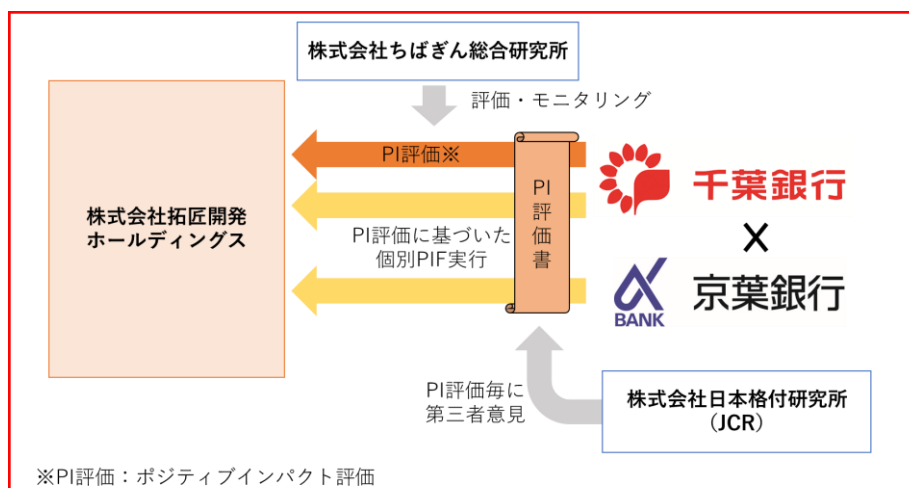
本 社 所 在 地	千葉県千葉市中央区弁天二丁目 20 番 20 号
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none">千葉県北西部を中心に宅地開発や住宅販売を展開する「拓匠開発グループ」のホールディングス企業拓匠開発グループは街と一体化した不動産開発で高い評価を受け、多くのプロジェクトでグッドデザイン賞を受賞するとともに、千葉公園エリア一帯を魅力的な街に進化させるプロジェクト「ネバーランド構想」を推進している

【本 P I F の概要】

貸 出 先	株式会社拓匠開発ホールディングス
契 約 締 結 日	2024 年 9 月 30 日（月）
融 資 形 態	証書貸付
融資金額（使途）	550 百万円（設備資金）
融 資 期 間	32 年 1 か月
P I F 期 間	6 年 8 か月


【本PIFで設定したインパクト項目】

評価内容	インパクトカテゴリー (エリア)	取組内容およびKPI (目標)
	社会 (健康および安全性、 生計、平等と正義、 資源とサービスの入手 可能性、アクセス可能 性、手ごろさ、品質)	<ul style="list-style-type: none"> ・施工物件における重大な労働災害の発生件数 0 件を 2030 年度まで継続する ・60 歳以上の雇用数を 2030 年度までに 10 名以上とする ・外国人労働者の雇用数を 2030 年度までに 6 名以上とする ・障がい者の雇用数を 2030 年度までに 4 名以上とする
	自然環境 (気候の安定性、 サーキュラリティ)	<ul style="list-style-type: none"> ・注文住宅の施工棟数に占めるZEHの割合を 2030 年度までに 50%以上とする ・新規開発を行う住宅や公園に設置する外灯のLED照明採用率を 2030 年度までに 100%とする
	社会経済 (健全な経済)	<ul style="list-style-type: none"> ・造成・建築工事の業務を委託する県内事業者数を 2030 年度までに 50 先以上とする



当行は、さまざまな社会的課題の解決に取り組むため、中長期的な「ESG関連投融资実行目標」（2021年度から2030年度までの実行目標14,000億円）を掲げています。今後もサステナビリティへの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。